

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会だより【令和5年12月】・

中瀬中学校 学校運営協議会

会長 唐澤 弘子

・令和5年12月18日学校運営協議会の概要・

1. 第二学期後半の学校の様子や今後の予定などを伺いました。

- ① インフルエンザは一応落着いているようです。少し心配な一年生には黙食が徹底されています。
- ② 諸行事の状況は
 - ・校外学習(11/22) 2年生鎌倉。海外観光客も多く感染に注意しながら無事終了。多少のトラブルやユニークで楽しく工夫された事後学習も、修学旅行に向けた良い予行演習になったようです。
 - ・和太鼓体験(11/25 次回12/23)は大いに楽しい雰囲気、新たな体験の大切さを再認識
 - ・3年生スピーキングテスト(11/26)は、当校生徒には機器などのトラブルも無く
 - ・生徒総会(11/30)では、生徒自身の問題意識で選ばれた議題（委員会メンバーの男女定員制や比率の可否・放送委員会を新設するかどうかなど）について良い議論が行われたようです。
 - ・区中学校駅伝大会(12/11)はメンバーの揃えに少し苦労が有ったようですが、女子3位男子5位入賞と健闘、良い応援風景も印象的だったようです
- ③ 全校面談(12/1~7) は総じて充実した内容でした。生徒・保護者・教師それぞれが、個別の話し合いの大切さを改めて確認したようです
- ④ 終業式(12/23)・始業式(1/9)に続いて・中瀬検定(1/13)・百人一首大会(1/16)・小中合同挨拶運動(1/16~18)・小中学生環境サミット(1/20)・都立高校推薦入試(1/26~27)合格発表(2/2)・移動教室スキー2年生(2/7~9)・新入生保護者説明会(2/15) 標準服採寸(2/18)と続きます。
新入生人数は現時点では未定ですが、120人+ α 4クラス?と予測しているようです

2. 卒業式(3/16 土曜日)について意見を求められました。

前回は都立稲が丘高校体育館での式典そして終了後現地解散でしたが、「少し寂しい終わり方、学び舎や生徒同士・保護者・教師との別れに工夫が出来ないか?」との意見が寄せられたようです。
厳謹な式典と学校・級友・先生方との別れの時間は或る意味でセットです。大切な余韻でもあり学校は様々な検討を始めているようです。

3. 校舎改築はほぼ予定通りの進行状況です。

都の方針「不登校生徒対策として個別指導教室作り」「多目的室拡充」などの課題も有り、設計図最終検討、備品検討の段階に来ています。

4. 「学校教育調査」に付随しての「アンケートによる自由な意見の把握」について意見交換をしました。

先月はペンディングになっていましたが実施の方向です。(省略)

(補足) 運営協議会終了後、生徒会役員との交流会を行いました。

生徒会役員(6名)とCS委員(9名)とが3グループで意見交換、「自立と責任・生徒主体の中瀬中」という生徒憲章が定着していること、役員が学習や部活とバランスを取りながら、問題意識と課題を持って活動していることに頼もしさを覚えました。(詳細は「運営協議会だより年度版」に掲載の予定)

以上

【運営協議会予定】次回・令和6年2月19日(月) 次々回3月18日(月) いずれも15:00~

(CS広報 月刊版)